

エスコンマスターを目指して

札幌市医師会
いしやま耳鼻咽喉科クリニック

たなか けん
田中 研

今年はWBC侍ジャパンの優勝という野球界にとって、大変喜ばしいニュースで野球シーズンの幕が開きました。さらに北海道では、日本ハムのホーム球場であるエスコンフィールド北海道（以下エスコン）が完成し、開業しました。4月3日の開幕3連戦終了時点で、すでに6回訪れた私が、実際行っ

アクセス

エスコンの最大の問題は、よく言われているようにアクセス面に尽きると思います。試しに自家用車とJR両方で移動してみました。先に結論を述べると、エスコンへのアクセスは、ナイターでは車一択、デイゲームはどちらでも構わないかと思えます。車の場合、帰路の渋滞が話題になっています。特に道道1080号（星槎道都大に抜けるほうです）にすぐに出ようとすると、道道と合流する交差点を起点として、右折の列がなかなか進まずイライラすることになります。それならばいっそのこと、新しくできたアンビシャス通を北上して、国道274号や道道1080号に抜ける方がスムーズに移動できます。それでもJRやバスの利用では、外で並んで待つ時間が長くなってしまったため、帰りが遅い時間となるナイターは車を勧めます。

一方、北広島駅から歩いてエスコンまで行く時は、エルフィンロードを歩くことになります。ここはサイクリングロードなので、車が通らず、信号がなく、なにより平坦です。およそ20分でBigBossブリッジに到着します。到着と思いがちですが、ここから席に着くまでに広い敷地を歩くので、席によってはさらに10分くらいかかります。特に1塁側（ホーム側）に席を取った場合は、外周を回らずに3塁側からすぐに入場し、エスコン内を移動すると距離が短く楽に動くことができます。帰路ですが、土日のデイゲームでは、なるべく分散して帰宅するように、イベントなどが考えられています。ちなみに4月2日の試合終了後ですが、白井コーチのWBC裏話のトークショーを見て、白トリュフパンを購入すると、バスの待ち時間もほぼなく、道路の渋滞も解消されました。

食事

エスコンの食事は、札幌ドーム（以下札ド）のそれとは、いい意味で比べ物にならず、和洋中と種類

は豊富ですし、味もおいしいものが多いです。イメージとしては、とても広いフードコートを考えていただければいいかと思えます。提供までの待ち時間ですが、観客の入場者数に大きく影響されるようです。大雑把に言うと、3万人近く入ると大混雑で、人気のある店舗（日ハム直営のホットドック店、牛タン、たこ焼き、ラーメン店など）は、1時間待ちを覚悟しなくてはなりません。それが2万人程度ですと、そこまでの待ち時間はなく、試合の途中に行けば、思ったよりすぐ買うことができます。おそらく平日の試合では、そこまで待ち時間を気にする必要はなさそうです。

その他

それ以外のいくつか気になる点を書いておきます。

- ・座席は、札ドより座り心地が良く、おしりが痛くなりません。また、前の席に大柄な方が座っても、視野はかなり確保されています。
- ・入場口近くの席（およそ136-139エリア、212-215エリア）は、外気が入るので、気温が高くなるまでは、かなり寒いです。
- ・飲み物は売り子さんが席に回ってきますが、アルコールばかりです。ソフトドリンクは試合がある程度進まない、売りに来ないことがあります。
- ・ゴミ箱はいつもとてもきれいです。何度も係の方が交換してくれるからでしょう。札ドとは雲泥の差です。
- ・そらとしばのクラフトビールは、フルーティーでおいしいです。

思いつくままいろいろ書きましたが、最後に一番の望みは、エスコンで勝ち試合は堪能したいです。いきなり優勝してとは言いませんので、せめて2018年以来のクライマックスシリーズに進んでほしいものです。

